

お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



●点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になることがあります。



●水をかけて清掃をしない

器具は防水ではありません。水をかけて清掃をしないでください。故障や火災の原因になります。



●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない

火災・感電の原因になります。



●破損した器具を使用しない

器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



●定期的に点検する

3年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。

※使用条件：周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。（JIS C8105-1解説による）



●分解や改造はしない

分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・発火などの原因になります。



●光を直視しない

点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることができます。

LED照明使用上の注意

- 本照明器具のLEDユニット部分は交換できません。
- 200V電源を使用する場合は、両切りスイッチを使用してください。消灯後もランプが薄暗く発光することがあります。
- 器具の近くで他の機器のリモコン（リモートコントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具との機器のリモコンを離して使用してください。
- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- 照明器具の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けて使用してください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。
- 間引き点灯をする場合は、分岐回路を設けて個別のスイッチで操作してください。（電気工事必要）
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像に縞模様やちらつきが見える場合があります。

仕様 ●適合ランプ品番以外は使用できません。 ●一般的の蛍光灯ランプは使用できません。

ガラスタイル専用器具品番	ガラスタイル適合ランプ品番	ランプ使用数	電源定格電圧(V)	電源定格周波数(Hz)
IRLDL41BTRG-K	LDGF 40 □・□/□/□	1灯	AC100 - 242	50/60

●アイリスオーヤマ製適合ランプ以外は使用できません。

●定格消費電力・定格電流は、使用するランプにより異なります。ランプの表示で確認してください。

※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。

※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。

保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間にについて

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社 ☎ 0800-111-5300 <http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは(通話料無料) **0800-111-5300** (受付時間 平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~12:00/13:00~17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは (通信料無料) **0800-111-9300** (メールフォームにご記入のうえ送信してください) <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>

ECOHILUX
エコハイルクス

取扱説明書

保管用

この取扱説明書は大切に保管してください

日本国内専用

直管LEDランプガラスタイル専用器具 防湿・防雨トラフ形 IRLDL41BTRG-K (266) 片側給電方式

必ず専用ランプを使用してください

電気工事必要

本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

安全上の注意

ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味

!
注意を促す記号

!
してはいけない
[禁止] 内容

!
しなければならない
[指示] 内容

施工担当者様へ

●工事が終りましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



必ず実施

●電源は定格電圧・定格周波数で使用する

本製品は日本国内のAC100 - 242V(電圧変動±6%以内)、周波数50 / 60Hz専用です。それ以外の電源で使用すると、LEDチップの短寿命や火災の原因になります。

●接地(アース)工事を確実に行う

「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が正しくないと、感電や重大事故の原因になります。

●施工説明にしたがい確実に行う

施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令や規格にしたがって行ってください。施工が正しくないと、落・感電・火災の原因になります。

●適正温度(5°C~35°C)に設置する

器具設計使用温度は5°C~35°Cです。特に設計上限温度を超えて連続使用すると、火災の原因になります。

●屋外で使用する場合は、軒下などの屋根で使用する

直接雨の吹き込みを受ける場所、高温高湿のサウナや浴室では使用しないでください。絶縁不良・感電の原因になります。



禁止

●破損している器具を取り付けない

感電・火災・落・けがの原因になります。

●粉塵・引火性ガスの発生する場所には取り付けない

発熱・発煙・火災の原因になります。

●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない

火災・感電の原因になります。

●分解や改造はしない

分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落・感電・変形・火災などの原因になります。

●可燃物の近くや熱源の真上に取り付けない

ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、照明器具が過熱し、火災・感電・落・けがの原因になります。

●水平天井以外に取り付けない

傾斜天井、壁などに取り付けないでください。発熱により故障や火災・短寿命の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



必ず実施

●ランプの交換や清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えたことを確認してから行う

やけど・感電・破損の原因になります。

●照明器具の質量に耐える場所に取り付ける

取り付け部の強度が十分でないと、落・感電の原因になります。

●スイッチを非接地側に取り付ける

スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側(電圧側)に取り付けてください。(接地極のない電源では両切りスイッチを使用してください。)



禁止

●調光機能のついた照明器具や回路、省エネシステムなどを有する制御システムには使用しない

製品の破損の原因になります。

●硫黄成分がある場所には取り付けない

一般屋内で使用する場合でも、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。(一般的な食品や薬品、紙類などには硫黄成分が含まれます)

●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない

腐食・落・けがの原因になります。

●高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない

器具の劣化・腐食・落・けがの原因になります。

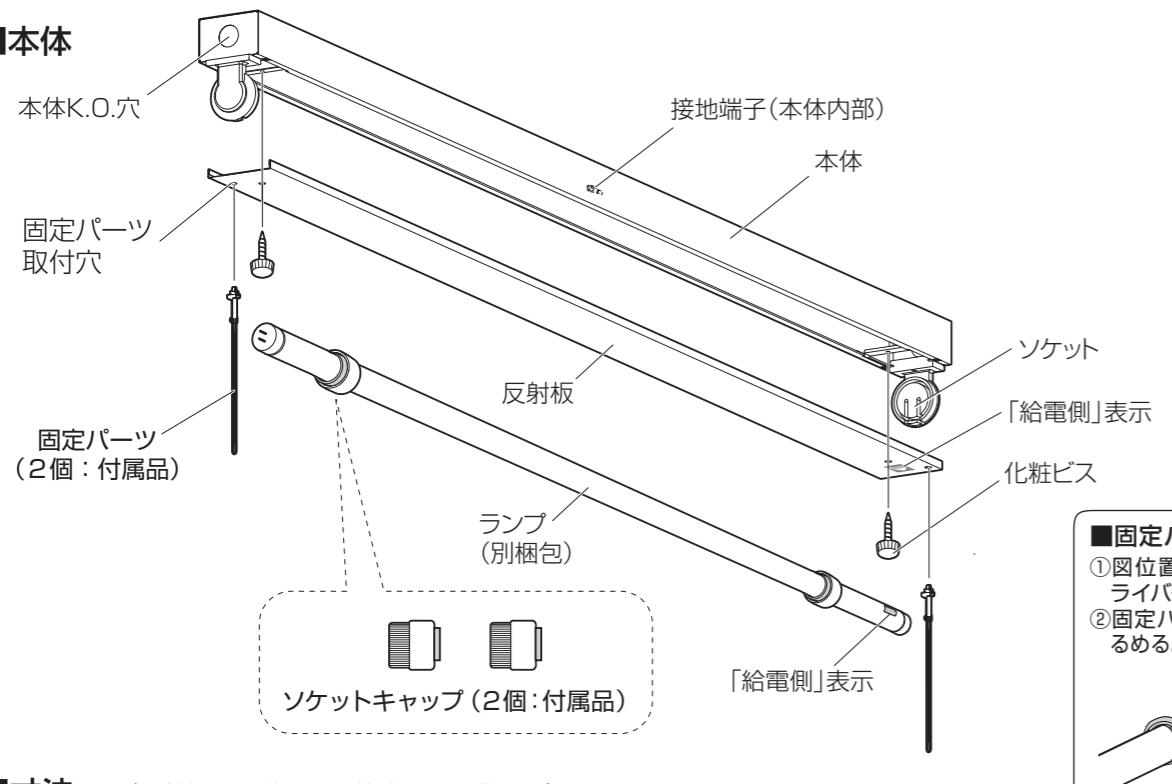
●雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない

水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電・感電の原因になります。

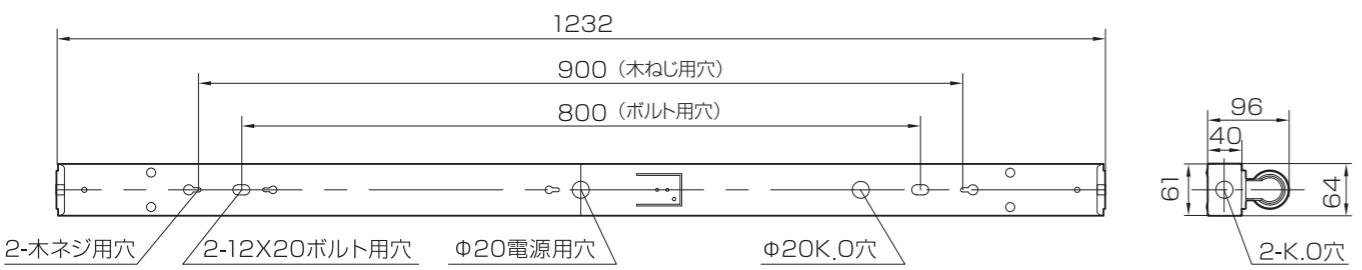
各部の名称

- 取り付ける前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店またはサポートコールまでご連絡ください。

■本体



■寸法



取り付けかた

- 安全のため部品は正しく取り付けてください。

1 安全確保のため、電源を遮断し手袋を着用する

■設置する配線／回路について

※電源用送り配線は、器具内の空間が狭いため天井裏を通すことを推奨します。

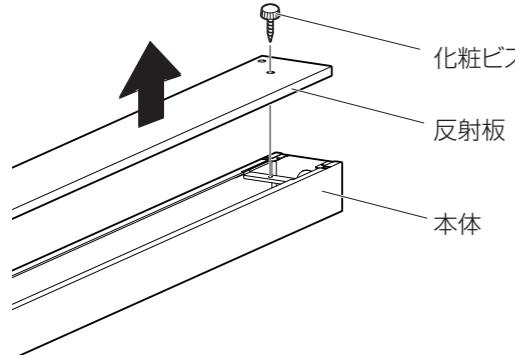
※間引き点灯の場合は、分岐回路側のスイッチを設けて消灯してください。

警告

- 電源を遮断しないで作業すると、感電・短絡事故の原因になります。
- 作業の際は、必ず手袋を着用してください。けがの原因になります。

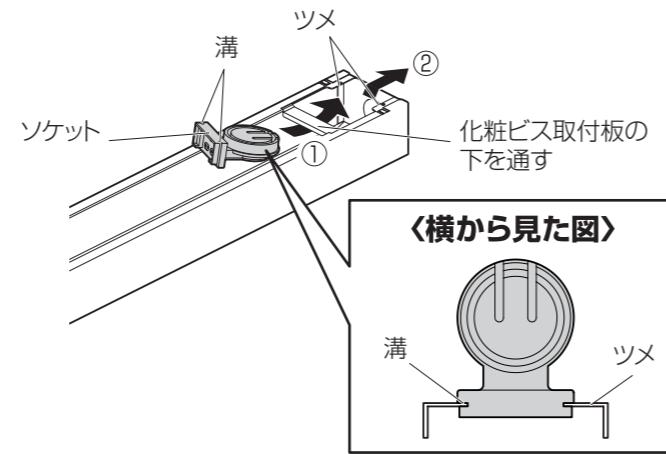
2 本体から反射板をはずす（2か所）

化粧ビスをゆるめて反射板をはずしてください。



3 ソケットを本体に取り付ける

本体側のツメに合わせて、ソケットを矢印の②の方向へ、最後までしっかりとスライドさせてください。

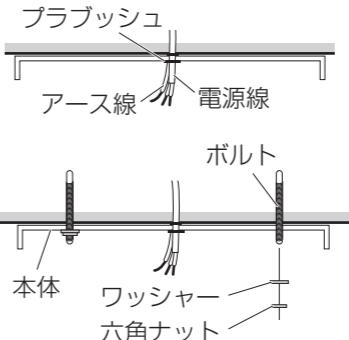


4 器具本体を取り付ける

電源線用穴から電源線とアース線を本体に引き込み、取り付けボルトまたは木ネジで本体を取り付けます。

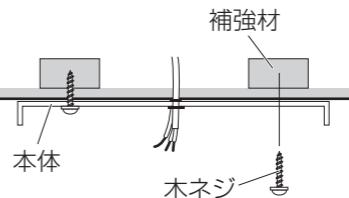
■ボルトによる取り付け

- ※ボルト・ワッシャー・六角ナットは付属していません。
- 器具の重量に十分耐えるように、ボルトの強度をあらかじめ確保しておいてください。
- ナットは必要以上に強く締め付けないでください。器具破損の原因になります。
- 取り付けボルトはW3/8またはM10を使用し、座金を必ず入れてください。



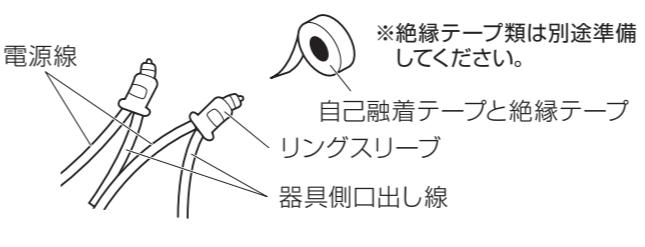
■木ネジによる取り付け

- ※木ネジは付属していません。
- 木ネジは必ず補強材のある場所に取り付けてください。
- 木ネジは丸木ネジの呼び4.1を使用してください。

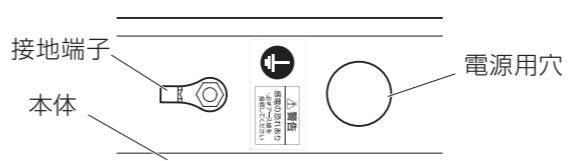


5 電源線接続と接地工事をする

電源線と口出線を接続して、防水処理を行なってください。



●接地端子へD種接地工事を行なってください。



警告

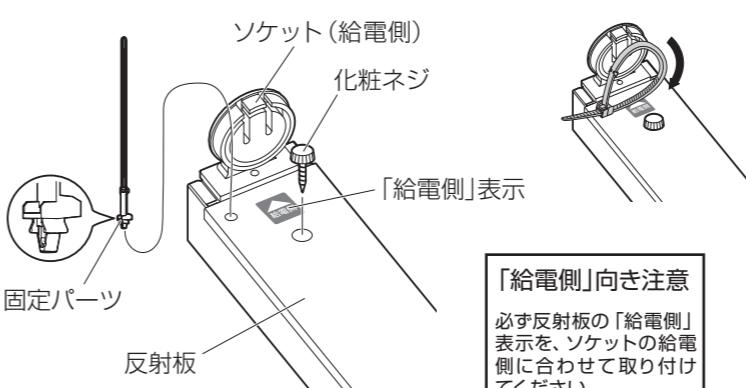
- 電源の接続および絶縁は確実に行ってください。接続が正しくないと火災の原因になります。
- また設置工事は確実に行ってください。

6 反射板と固定パーツを取り付ける

ソケットの給電側と反射板の「給電側」表示の向きを合わせてかぶせて、化粧ネジで固定してください。(2か所)

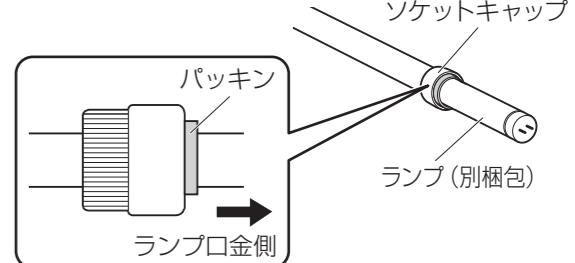
- ①固定パーツを奥までしっかりと差し込んで取り付ける。(2か所)

- ②固定パーツの先端を少し通し、大きな輪をつくる。

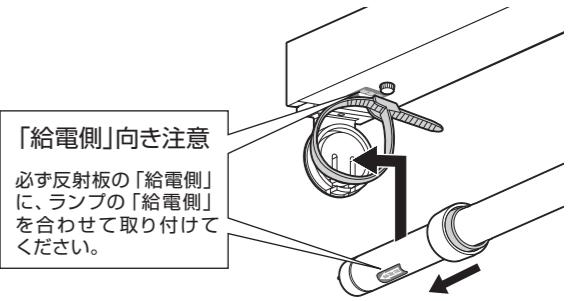


7 ランプを取り付ける

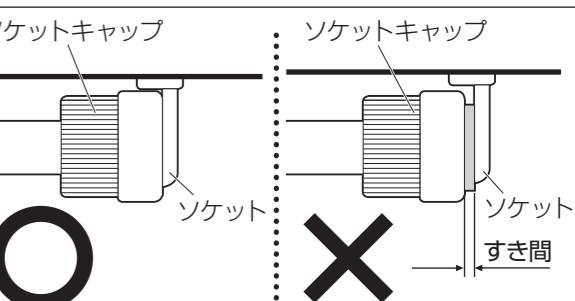
- ①付属のソケットキャップ(2個)の向きを確認してランプに通す。



- ②固定パーツの輪の中に口金を通しながら、ランプをソケットの溝に合わせて入れる。



- ③ソケットキャップを、ソケットとの間に隙間がないようにしっかりと取り付ける。

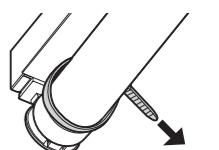


警告

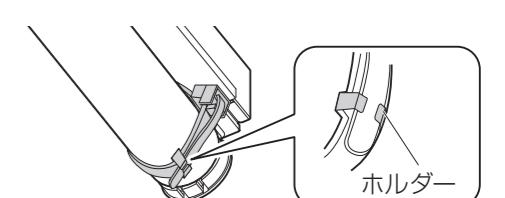
- 取り付けが正しくないと、防水性能が低下して、絶縁不良や感電の原因になります。

8 ランプを固定する

- ①固定パーツでランプの口金を固定する。



- ②固定パーツの余分な部分をホルダーに通す。



注意

- 口金と固定パーツの間にすき間がないように取り付けてください。また、強く締めつけすぎると不点灯の原因になります。

9 点灯を確認する

- 電源線を供給し、異常なく点灯することを確認してください。